

文学の魅力にふれてみよう

第1回：6月5日（土）13:30～15:00

『雨月物語』『吉備津の釜』を読む

江戸時代中期の読本（よみほん）作品である『雨月物語（うげつものがたり）』は、怪異小説（怪談）の性格を持っています。『雨月物語』に収録される9篇の短篇のうち、「吉備津の釜」をとりあげその魅力を紹介します。

講師 国際文化学部 文化創造学科 国際文化学研究科 国際文化学専攻 准教授 菱岡憲司

第2回：6月12日（土）13:30～15:00

酔っ払いのうた
－杜甫・李頎、時間があれば李白－

中国の士大夫（伝統的知識人）にとって、飲酒はたしなみでした。唐代の士人にも大酒飲みが多かったようです。そのみごとな酔っ払いぶりを描いた唐詩をいくつか紹介します。

講師 国際文化学部 国際文化学科 国際文化学研究科 国際文化学専攻 教授 川口喜治

会場：宇部市立図書館
定員：30名（先着順） 受講料：無料

【申込方法】
電話、FAXまたはメールで住所・氏名・電話番号・希望講座をお知らせください。
もしくは、下記受講申込書を直接図書館カウンターまでご持参ください。
*部分受講も可能です。

【申込締切】
令和3年5月21日(金)

【申込先】
宇部市立図書館 〒755-0033 宇部市琴芝町1丁目1番33号
TEL 0836-21-1966 FAX 0836-21-3801
E-mail library@city.ube.yamaguchi.jp

【問い合わせ先】
宇部市立図書館 TEL 0836-21-1966
山口県立大学地域共生センター TEL 083-928-5622
*入場の際は手指の消毒を、会場ではマスクの着用をお願いします。

※切り取り

受講申込書

ふりがな 氏名	住所	
電話番号 (日中連絡が とれる番号)	受講予定の番号 に○をつけてく ださい。	1.『雨月物語』『吉備津の釜』を読む 2.酔っ払いのうた －杜甫・李頎、時間があれば李白－

※ご記入いただいた個人情報は、本事業に関する用途以外の目的には使用いたしません。